

JIS 安全色の出力手順書



D203474-10

目次

第1章ご使用の前に

1.1 ご注意	4
1.2 JIS安全色の印刷について	5
刘象環境	6
JIS安全色を印刷する前の準備	7

第2章 JIS安全色を印刷する

2.1 JIS安全色を印刷する	10
作業手順	10
[Illustrator]印刷用データを作成する	11
[アップデータ]カラーコレクションとプロファイルを追加する	14
[RasterLink6Plus]プリンターを登録する	16
[RasterLink6Plus]カラーコレクションを準備する	19
[RasterLink6Plus]テストプリントをする	21
[RasterLink6Plus]印刷を実行する	29





この章では…

対象環境や事前準備など、印刷する前に知っておいていただきたいことについて説明しま す。

ご注意4	JIS安全色の印刷について	5
_	対象環境	6
	JIS安全色を印刷する前の準備	7

1.1 ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写したりすることは固くお断りします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更などにより、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
 ご了承ください。
- 本ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり(バックアップを目的とする場合を除く)、実行する以外の目的でメモリーにロードしたりすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生 するいかなる損害(逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定し ない)に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の 可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してのメディア(ワー ク)などの損失、メディアを使用して作成された物によって生じた、間接的な損失などの責任負担もし ないものとします。

Adobe、Photoshop、Illustrator およびPostScriptは、アドビシステムズ社の商標です。

Apple、Macintosh、Mac OSX、macOSは、Apple Inc,の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10は、Microsoft Corporationの米国ならびにその他の国での登録商標、または商標です。

その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

1.2 JIS安全色の印刷について

本書は、2018年に改正されたJIS安全色を印刷するためのカラーマネジメント手順を記したものです。 本書の手順で印刷したものが、JIS規格の認定を保証するものではありません。 JIS規格の認定検査は専門機関にご依頼ください。

対象環境

・ ソフトウェアの必要条件と対象のメディアは以下の通りです。

ソフトウェア	RasterLink6PlusVer2.3以降
メディア	PWS-G

・ 対象のプリンター、インク、解像度、デバイスプロファイルは以下の通りです。

プリンター		カラーセット	インク	解像度	デバイスプロファイル名																			
UCJV150	4 色	СМҮК			UCJV1504CLUS170_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F140032.icc																			
	4 色	СМҮК	LUS-170	LUS-170 1200x1200dpi	UCJV3004CLUS170_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F140028.icc																			
0034300	8 色	CMYKLcLm	 		UCJV3008CLUS1706C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F140036.icc																			
11/150	4 色	СМҮК			JV1504CSS21_Mimaki-PWS-G_GPVC- MSS180_v35_F112436.icc																			
JV 150	8 色	CMYKLcLmLkOr			JV1508CSS218C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112476.icc																			
	4 色	СМҮК			JV3004CSS21_Mimaki-PWS-G_GPVC- MSS180_v35_F112357.icc																			
1/200		CMYKLcLm			JV3008CSS216C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112381.icc																			
1/200	8 色	CMYKLcLmLkOr	r SS21 720x1080dpi		JV3008CSS218C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112405.icc																			
		CMYKLkOr				JV3008CSS21LkOr_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F113336.icc																		
JV300 Plus	8 色	CMYKLkOr																						
	4 色	СМҮК		2004 700-40004-1	CJV1504CSS21_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112432.icc																			
C 1\/150	8 色	CMYKLcLm		/2021000upi	CJV1508CSS216C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112458.icc																			
CJV 150		CMYKLcLmLkOr				CJV1508CSS218C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112473.icc																		
		CMYKLkOr				CJV1508CSS21LkOr_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F113339.icc																		
	4 色	СМҮК		CJV3004CSS21_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112360.icc																				
C 1\/300	8 色	CMYKLcLm			CJV3008CSS216C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112384.icc																			
000000		CMYKLcLmLkOr				CJV3008CSS218C_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F112408.icc																		
		CMYKLkOr				CJV3008CSS21LkOr_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35_F113332.icc																		
CJV300 Plus	8 色	CMYKLkOr			CJV300Plus8CSS21LkOr_Mimaki-PWS- G_GPVC-MSS180_v35sp_F190396.icc																			

*特色カラーセットが"CICIWW"は対応していません。

JIS安全色を印刷する前の準備

以下をご用意ください。

● JIS安全色の印刷用ファイル

以下の弊社公式ウェブサイトからアップデートツールをダウンロードすることができます。

 $\textcircled{\label{eq:link} \label{eq:link} \label{eq:link} \label{eq:link} \ref{link} where \label{eq:link} https://japan.mimaki.com/product/software/rip/raster-link6plus/download.html }$

アップデート方法については、⁽²⁾「[アップデータ]カラーコレクションとプロファイルを追加する」 (P. 14)をご覧ください。

● JIS安全色の色見本(-安全色及び安全標識-安全色の色度座標の範囲及び測定方法 JIS Z 9103) 印刷物の色を見比べるために使用します。

第2章 JIS安全色を印刷する



この章では... 安全色の印刷手順を説明します。

JIS安全色を印刷する	10
作業手順	10
[Illustrator]印刷用データを作成する	11
[アップデータ]カラーコレクションとこ	プロフ
ァイルを追加する	14

RasterLink6Plus]プリンターを登録する	16
RasterLink6Plus]カラーコレクションを準	備
する	19
RasterLink6Plus]テストプリントをする	21
RasterLink6Plus]印刷を実行する	29

2.1 JIS安全色を印刷する

RasterLink6Plusの色置換機能を使用して印刷します。

ここではIllustrator CC 2019を使用し、JIS安全色の黄、黒を印刷する場合を例に説明します。



(P. 29) (RasterLink6Plus]印刷を実行する」(P. 29)

[Illustrator]印刷用データを作成する

- 【 [ファイル]メニューから[ドキュメントのカラーモード] [CMYKカラー]を選択します。
- **2** [ウィンドウ]メニューから[CCライブラリ]と[スウォッチ]をクリックします。
 - パネルが表示されます。
- 3 [CCライブラリ]パネルの■アイコンから[新規ライブラリ]を選択し、任意のライブラリ名を入力します。
 - ・または[マイライブラリ]プルダウンメニューから[新規ライブラリ]を選択して作成します。
 - ライブラリが作成されます。



- ライブラリの作成は必須ではありませんが、作成しておくと次回からのデータ作成が簡単になります。ここでは"JIS Safety Color"ライブラリを作成します。
- ▲ [スウォッチ]パネルの■アイコンから、[新規スウォッチ]を選択します。





スウォッチの[なし]または[レジストレーション]が選択されている場合、[新規スウォッチ] を選択できません。 5 [新規スウォッチ]ウィンドウで以下のように設定し、[OK]をクリックします。

スウォッチが作成されます。

新規スウォッチ	新規スウォッチ
名前 (S): Yellow カラータイプ (T): 特色 ~	名前 (S): Black カラータイプ (T): 特色 ~
カラーモード (M): CMYK -	カラーモード (M): СМҮК ~
C 0 %	C 0 %
M 0 %	M 0 %
Ф Y 100 %	♥■ Y 0 %
K 0 %	К 100 %
☑ ライブラリに追加 (A) JIS Safety Color 〜 OK キャンセル	✓ ライブラリに追加 (A) JIS Safety Color ~ OK キャンセル

名前	任意の名前に設定(ここではJIS安全色の黄を"Yellow"、黒 を"Black"と設定します。)	
カラータイプ	特色	
カラーモード	СМҮК	
カラー(%)	任意に設定(ここでは"Yellow"をY=100%、"Black"をK=100% に設定します。)	
ライブラリに追加	チェックボックスをオンにし、手順3で作成したライブラリ を選択します。	

6 オブジェクトを作成し、JIS安全色で印刷したいオブジェクトを選択ツール ▶ で選択します。



7 ツールバーで[塗り]または[線]

8 [CCライブラリ]パネルから手順5で作成したスウォッチを選択します。

・ここでは三角形の[塗り]を"Yellow"、三角形の[線]と文字(!)を"Black"に選択します。



9 データ作成が完了後、EPSまたはPDF形式で保存します。

[アップデータ]カラーコレクションとプロファイルを追加する

- **1** RasterLink6Plusが起動していないことを確認してください。
- **2** Webサイトからダウンロードしたアップデータ(RL6Plus_JIS_SettingTool.exe)を実行します。
 - カラーコレクションとプロファイルが正常に追加されると以下のようなダイアログが表示されます。

	Х
展開に成功しました。 RasterLink6を再起動すると、更新が適用されます。	
ОК	٦

3 [OK]をクリックします。

- ▲ RasterLink6Plusを起動します。
 - 更新が適用されます。
 - ライセンス使用許諾契約書の画面が表示されます。

5 [承諾します]をクリックします。

ICENSE					
	ライセンス使	可用許諾契約書			
	ソフトウェア使用許	F諾書			^
	本ソフトウェア使用 と株式会社ミマキ 内容をよくお読み とみなします。本事 装置またはハード	許諾契約(以下「本契約」といいます) エンジュアリング(以下「ミマキ」といいます) (ださい。本ソフトウェアを使用することに、 契約の全ての条項に同意いただけない場 ディスクから、本ソフトウェアあよびその全	は、第1条第2項において定け かとの間で締結される契約で より、お客様は、本契約の全て 易合は、本ソフトウェアを実行す ての複製物を削除して下さい	義される本ソフトウェアの使用に関し す。本ソフトウェアを使用する前に、 ての条項に拘束されることに同意い すず、直ちにお使いのコンピューター(。	て、お客様 本契約の ただいたもの D一時記憶
	第1条(定義) (1)「関連資料」 (2)「本ソフトウェ」 (3)「本許諾製品 版またはアップグレ	とは、本ソフトウェアに関連してミマキから アリとは、本契約と共にミマキから提供さ しとは、本契約の期間中に、ミマキの判 ード版をいいます。	提供される全ての資料をいい れるソフトウェアプログラムをいい 膨んこより提供される本ソフトウ	ます。 います。 りェアおよび関連資料並びにこれらの)アップデート
	第2条(使用許諾 1. お客様が本契 諾権なし、および められるものとしま 2. お客様は、本) アに複製することが	5) 添加を遵守することを条件として、ミマキ(2 無償の使用権を許諾するものとします。 マラ・ ソフトウェアを1部に限り、実行用プログラ ができ、当該コンピューター上で当該複製	はお客様に対し、本許諾製品 但し、この使用権は、お客様 う人としてお使いのコンピュータ 製物を操作することができます。	に関する非独占的、譲渡不可能、 の個人的な利用を目的とする使用 ー上の1台のハードディスクまたはそ。 。	再使用許 犯限って認 の他のメディ
	第3条(制限事項 お客様は、本契約 (1)本許諾製品 的なバックアップを を行うこと。 (2)本許諾製品(〕 りにより特別に許可された場合を除き、」 小全部または一部について複製(本契) 目的とする場合を除きます)、改変、逆 の貸与、リース、頒布。売却、または二)	以下に掲げる事項を自ら行う。 約に基づき許可された場合ま コンパイル、リバースエンジニア 次創作物の創作を行うこと。	こと、または第三者に行わせることは たは合理 リング、逆アセンブル、またはソースこ	できません。 コードの抽出
	上記の事項を行う の責任を負う可能	うことはミマキの権利侵害にあたります。ま ど性があります。	6客種が上記の制限に違反し	」た場合には、「訴訟を提起され、また	2 損害賠償
	第4条(権利の)帰 お客様は、以下に (1)本許諾製品((2)本許諾製品((3)ミマキの書面) (ことを禁止される (4)上記営業秘密	編) 注制げる事項に同意するものとします。 こかかる所有権わよび知ら明友産権はま これる新有権わよび知らり産権はな これる事前の同意なく、第三者に対し上 ここ。 密または著作物を保護するため、合理的	マキに排他的に滑属すること。 5ること。 記名業秘密または著作物を 的な保管対策を実施しなけれ	開示し、提供し、その他利用可能 ばならないこと。	な状態に置
	第5条《限定的保証) 1、おンパンプに3時代春空で提供されるものであり、ミマキ(はいかなる保証も与えるものではありません。お客様は自らの責任におい、 1、おンパンプに3時代春空で提供されるものであり、ミマキ(はいかなる保証も与えるものではありません。お客様は自らの責任におい、 オンパンコアを使用するものとします。ミマキ(は、明示であると参照であるとき問わず、春岳)は、特定目的への適合性、第三者の権 利を便害していないこと、またな制定法子の他の法は知識に差が(見無社を含め、一切の保証をいたしません。また、ミマキは、本料日 製品が止望さらのご恋ること、お客様(効果がを満定)をし、他のンパンプログロの研想においても参加でするとことまたは平明も広いはエラ・ メート				
		承諾します		承諾しません	

<u>重要!</u> ・既 [レ	に対象のプロファイルがインストール \いえ]をクリックしてください。	されている場合、以下の画面が表示されるので
P	rofileManager	×
	同じ設定のプロファイルがすでにイン	ストールされています。
	設定 機種:CJV150 インクセット:SS21 CMYK メディア:Mimaki PWS-G 白塩ビグロン 出力設定:720x1080 VD	۲.[MSS180] v3.5
	上書きしますか?	
	既存のファイル	上書きするファイル
	ファイル名:CJV1504CSS21_Mimaki-PWS-G_GF へ 作成日:2016年1月29日 18:00:59	ファイル名:CJV1504CSS21_Mimaki-PWS-G_GF へ 作成日:2016年1月29日 18:00:59
	<	<
	(\$(\Y)	しいえ(N)

[RasterLink6Plus]プリンターを登録する

既に対象のプリンターが登録されている場合は、この手順を行う必要はありません。

- ▲ 使用するプリンターの電源を入れます。
 - RasterLink6PlusがインストールされているPCとプリンターがUSB2.0ケーブルまたはLANケーブ ルで接続されていることを確認してください。
- **2** RasterLink6Plusを起動します。
- 3 [環境設定]メニューから[プリンタ管理]をクリックします。





プリンターが1台も登録されていない状態でRasterLink6Plusを起動すると、[プリンタ管理]ウィンドウが表示されます。

▲ [追加]をクリックします。

📕 ブリンタ管理									
No.	プリンタ名	モデル名	カラー	出力ポート					
1	ucjv300_6cl	UCJV300	6Color	ファイル 🔺					
2	JV4004CLx1	JV400-LX	4Color	ファイル 📄					
3	ucjv300_4cl	UCJV300	4Color	ファイル					
				Y					
追加 削除			機能アイコン	ノ) [プロパティ					
				Ă					
閉じる									

5 使用するプリンターに合わせて、以下の順で項目を設定します。



1	モデル名	対象プリンターの中から使用するプリンターを選択し ます。
2	カラー	プリンターに搭載されているカラー数を指定します。
3	出力ポート	PCとプリンターをUSB2.0で接続している場合は [USB2.0]、LANケーブルで接続している場合は [Ethernet]を選択してください。
4	接続可能プリンタ	PCに接続されているプリンターの一覧が表示されま す。登録するプリンターを選択してください。接続し たプリンターが表示されない場合、[最新情報に更新]を クリックしてください。
5	インクセット	プリンターから自動的に情報を取得し、選択されま す。
6	プリンタ名	登録されているプリンターのタブ名として使用されます。

6 [ОК]をクリックします。

7 確認ダイアログが表示されるので[はい]をクリックします。



- 8 登録したプリンターに対応するホットフォルダーとプリンタードライバーを作成する場合は、[はい] をクリックします。
 - ・特に理由がない場合は[はい]をクリックしてください。



9 完了のメッセージが表示されるので[閉じる]をクリックします。

管 プリンタ管理 ×										
No.	プリンタ名	モデル名	カラー	出力ポート						
1	JV300	JV300	8Color	ファイル	Ĵ.					
追加 削除 機能アイコン プロパティ										
[16:42:42] - J\ [16:42:42] - デ [16:42:44] - 木 [16:42:45] - 完	[16:42:42] - JV300のプロファイル情報を取得しています。 [16:42:42] - デフォルトブリンタを生成しています。[フルカラー] [16:42:44] - ホットフォルダを作成しました。[JV300] [16:42:45] - 完了しました。									

[RasterLink6Plus]カラーコレクションを準備する

追加したカラーコレクションは、テストプリントをするためのカラーコレクションです。 実際に印刷するときは、以下の手順のように、追加したカラーコレクションを複製し、特色名を変更してく ださい。

お好みのスウォッチ名で印刷ができるようになります。

- 1 RasterLink6Plusを起動します。
- 2 [ツール]メニューから[カラーコレクション]を選択します。

🖀 RasterLink6Plus Ver 2.1								
ファイル 機能	ツール	環境設定						
作 業 ディスク (C:)	RGE CMY)カラーチャート… (Kカラーチャート…						
	特色力 カラー]ラーチャート ・コレクション						

- **3** [カラーコレクション]ウィンドウに[JIS Safety Color"インク名"]が追加され、[使用]チェックボック スがオンになっていることを確認します。
 - (重要!) ・ 対象のプリンターとインクが選択されていないと、前の手順で追加したカラーコレクションが表示されません。 (23)「対象環境」(P.6)
- **4** [JIS Safety Color"インク名"]を選択し、
 <sup>
 []</sup>[複製]をクリックします。

📕 カラーコレクション							×
カラーコレクション DIC Color Guide DIC Color Guide CS2 PANTONE+ Solid Coated-V3 PANTONE+ Solid Located-V3 JIS Safety Color SS21	使用 日 日 日 日 日 日	タイプ スポットカラー: Lab スポットカラー: Lab スポットカラー: Lab フポットカラー: Lab スポットカラー: イン	ठ्रम् त्रज त्रज त्रज		入力 JIS_B JIS_G JIS_C JIS_K JIS_C JIS_P JIS_R JIS_Y	出力 C:92, M:51, Y:12, K:3 C:88, M:11, Y:80, K:0 C:63, M:58, Y:57, K:82 C:0, M:55, Y:100, K:0 C:44, M:89, Y:27, K:6 C:0, M:85, Y:86, K:0 C:0, M:6, Y:100, K:0	インクリミット ダ ダ ダ ダ ダ
					へ 入力 対色名 JIS_B	出力 シアン 92 ☆ マゼンタ 51 ÷ イエロー 12 ☆ 9	5 5
				Ļ		ブラック 3 * * ✓ ブロファイルのイ	6 ンクリミットを適用 登録

5 [複製]ウィンドウで任意の[コレクションファイル名]を入力し、[OK]をクリックします。

• ここでは複製したコレクション名を"JIS Safety Color Copy"とします。

重要!	• 複製したカラーコ	レクションの出力	、インクリミット	の設定は変更しないでください。
		🖺 複製	×	
		コレクションファイル名		
			ОК キ ャンセル	

6 複製したカラーコレクションに、新規に特色を登録します。

- (1) 複製したカラーコレクションから印刷したい色を選択します。
- (2) [特色名]をIllustratorで設定したスウォッチ名と同一にします。
 - ここでは"JIS_Y"をYellowに、"JIS_K"をBlackにします。
- (3) [登録]をクリックします。



7 [カラーコレクション]ウィンドウの[閉じる]をクリックます。

[RasterLink6Plus]テストプリントをする

- 1 RasterLink6Plusの[ファイル]メニューから[開く]を選択します。
- 2 以下のPDFファイルを選択し、[開く]をクリックします。 "C:\MijSuite\ColorChart\Default\JIS Safety Color test print.pdf"

🖺 印刷するファイルを選択	Į		×
ファイルの場所([): 🧯	Default		
ARTISTA UV Textu ARTISTA UV Textu ES3 Metallic Color JIS Safety Color te MetallicColorColle MetalliCOlorColle MetalliCOlorC	re Library(Clear)_v1.0.pdf re Library(Color)_v1.0.pdf <u>chart 280.pdf</u> st print.pdf ctionA.pdf ctionB_1.pdf ctionB_2.pdf ctionB_3.pdf ctionB_OrInkEdition.pdf	MetallicColorCollec MetallicColorCollec MIMAKI Whity Color SilverInkLimitTestC SilverInkLimitTestC	プリンタ名 ucjv300_6cl_lus200_ss JV4004CLx1004C_3M-IJ180CV3-10_F105129 ucjv300_4cl_lus170 お気に入り設定 ucjv300_4cl_lus170
ファイル名(N): ファイルのタイプ(II):	JIS Safety Color test print. すべてのファイル	pdf	¥
			開く取消

- 3 読み込んだPDFのジョブを選択し、 [①[印刷条件]で[デバイスプロファイルを直接指定する]のチェックボックスをオンにし、指定のデバイスプロファイルを選択します。
 - 指定のデバイスプロファイルについては (空)「対象環境」(P.6)をご覧ください。

回 印刷条件 JIS Safety Color test print.pdf			
ジョブー覧 お気に入り設定	作図品質(カラー調整)		
サムネ 属性 ジョブ名 出力順		絞り込み条件	牛 💿 メディア 🔵 解像度 🖕
	インクセット	LUS-170 CMYK	v
	メディア	光沢塩ビ	▼
		PWS-G (JIS)	V
	解像度	1200x1200 VD	v
	バージョン	V3.5	v
	種類	フルカラー	v
	☑ デバイスコ	プロファイルを直接指定する	
	JIS_UCJV30	04CLUS170_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v	/35_F1400
	UCJV3004C	LUS170_Generic-PVC-Gloss_v35_F140794.icc	; , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	- UCJV3004C	LUS170_3M-40C-10R_v35_F140822.icc	
	JIS_UCJV30	04CLUS170_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_	/35_F140028.icc
		パス 16(デフォルト) 🔳	T

4 指定のメディアをプリンターにセットします。

5 🔤 [実行]で実行方法を指定し、[開始]をクリックします。

• 印刷が開始されます。



6 テストプリントをした結果とJIS安全色の色見本を目視で見比べます。

色見本とプリント結果が異なる場合

JIS安全色の色見本とテストプリント結果の印象が大きく異なる場合、以下の手順を行ってください。 ここでは、JIS安全色の色見本の黄とテストプリント結果の黄の印象が異なる場合を例に説明します。

- テストプリントをした結果の色を基準色として、一定の値で色成分を変化させたカラーチャートを作成します。
- 作成したカラーチャートを印刷し、その中から印象の近いものをカラーコレクションに上書きします。
 - ▲ [ツール]メニューから[特色カラーチャート]を選択します。
- 2 [特色カラーチャート]ウィンドウ左上のプルダウンメニューで、使用するプリンターを選択します。
- 3 隣のコンポボックスに作成するカラーチャート名を入力します。
 - ここではカラーチャート名を"JIS_Y"とします。
- ▲ [基準色数]を1に設定し、[+]ボタンをクリックします。
 - [カラーチャートの条件を選択]ダイアログが表示されます。

音 特色カラーチャート ファイル		- 0 ×
JV300 V JIS_Y		準色数 1 🔽 💽 🚘
	フォント Agency FB サイズ 10 マボイント	
	・ 作図領域を基準に表示 メディアサイズ取得 「福 1,620 00 mm ページサイズ 「福 0.00 mm	
	□ 定型用紙を基準に表示 A4 縦	
	RUました。	ĺ

5 使用する[お気に入り設定]を選択し、[OK]をクリックします。

📙 カラーチャートの条件	を選択	×
お気に入り設定		
JV300		A
		V
	Οκ	キャンセル

- 6 [プロファイルのインクリミットを適用]を複製元のカラーコレクションの[インクリミット]と同一にします。
 - ÷.

ここでは、複製元のカラーコレクションの インクリミットのチェックボックスがオンに なっているので、[プロファイルのインクリミットを適用]のチェックボックスをオンにし ます。





7 [基準色1]の色矩形をクリックします。

• [カラーコレクション]ウィンドウが表示されます。

8 複製元のカラーコレクションに、上書きしたい色を登録します。

- (1) [JIS Safety Color "インク名"](複製元のカラーコレクション)を選択します。
- (2) 上書きしたい色(ここでは"JIS_Y")を選択します。
- (3) [OK]をクリックします。

	🍐 カラーコレクション								×
	カラーコレクション	使用	タイプ	変更	1	入力	出力	インクリミット	
(1)—	JIS Safety Color SS21	V	スポットカラー:イン	নিল 🛛		JIS_B	C:92, M:51, Y:12, K:3	V	
	JIS Safety Color Copy		スポットカラー:イン	٦		JIS_G	C:88, M:11, Y:80, K:0	V	
						JIS_Or	C:0, M:55, Y:100, K:0	V	
						JIS_P	C:44, M:89, Y:27, K:6	V	
(2) —						JIS_Y	C:0, M:6, Y:100, K:0	V	1L
								ОК ++>t	
								(3)	

9 基準色を中心に[幅方向]、[高さ方向]、[ページ方向]の色変化を指定します。

- ここでは[幅方向]にKを5%、[パッチ数±]を5にしたチャートを作成します。
 - く、・1方向で1色の増分を入力することをおすすめします。
 - └ ・ 基準色からこれ以上、値を増減できない場合、パッチが ⊠ で表示されます。





チャート作成のイメージ図

1○[パッチ]の[サイズ]、[間隔]を任意で設定します。

- 11 [余白]を任意の値に設定します。
- 12 [オプション]の[基準色マークを印刷する]のチェックボックスをオンにします。



13 [フォント]、[作図領域]を任意の条件に設定します。

フォント Agency FB	V	サイズ	[10] ▼]ポイント			
● 作図領域を基準に表示	メディアサイズ取得	幅	1,620.00 mm	ページサイズ	幅	62.00 mm
○ 定型用紙を基準に表示	A4 ấữ 💌	高さ	ロール紙 mm		高さ	71.18 mm

14 [ファイル]メニューから[ジョブ作成]を選択します。

- [印刷する条件を選択]ダイアログが表示されます。
- [プリンタ名]は特色カラーチャートで指定されたプリンターが選択されます。

ファイル ジョブ作成 終了 Y	📒 特色カラーチャー	ŀ
│ ジョブ作成… 終了 ↓Y	ファイル	
■ 終了 LY	ジョブ作成…	
	終了	Y

15 印刷条件などが合致するお気に入り設定を選択します。

16 ページを定型用紙にフィットさせたい場合、[定型用紙サイズにフィット]のチェックボックスをオンにし、用紙サイズと向きを指定します。

17 [ОК]をクリックします。

・メイン画面の[ジョブー覧]にカラーチャート名のジョブが作成されます。

📒 印刷する条件を選択	5	×
プリンタ名 JV300	お気に入り設定 JV300	 定型用紙サイズにフィット 定型用紙 44 用紙向き ▲ ▲
		OK キャンセル

18 カラーチャートのジョブを選択します。

- 19 [印刷条件]で[デバイスプロファイルを直接指定する]のチェックボックスをオンにし、指定のデバイスプロファイルになっていることを確認します。
 - 指定のデバイスプロファイルについては (空「対象環境」 (P.6) をご覧ください。

2ョブー覧 お気に入り設定 / 作図	質(カラー調整)	
ネネイル 属性 ジョブ名 出力順	絞り込み条件(◉ メディア○ 解像度
」 カラー JIS_Y.pdf [1]	インクセット SS21 CMYK	
0	メディア 尤沢塩ビ	
T T	Mimaki PWS-G 白塩ビグロス [MSS180] v3.5 🔹	
	解像度 720x1080 VD *	
	バージョン 1/3.5	
	種類 フルカラー	
	✓ デバイスプロファイルを直接指定する	
	JV3004CSS21_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F1 🔻	

- 20 [実行]から印刷します。
- 21 印刷したカラーチャートの中からJIS安全色の色見本と印象の近いパッチを探します。
 - (重要!) ・ 印象の近いパッチがない場合、手順9の色変化の指定を変更し、再度カラーチャートを印刷してください。

22 [特色カラーチャート]ウィンドウから印象の近いパッチを右クリックし、[カラーコレクションに登録]を選択します。



23 複製したカラーコレクションに、変更したい色を登録します。

- (1) [カラーコレクション]の中から、[JIS Safety Color Copy](複製したカラーコレクション)を選択 します。
- (2) Illustratorで設定したスウォッチ名と同じ名前を[特色名]に入力します。
- (3) [登録]をクリックします。



24 [カラーコレクション]ウィンドウ、[特色カラーチャート]ウィンドウを閉じてメイン画面に戻ります。

[RasterLink6Plus]印刷を実行する

- **1** RasterLink6Plusの[ツール]メニューから[カラーコレクション]を選択します。
- **2** [カラーコレクション]ウィンドウで[JIS Safety Color "インク名"]の[使用]のチェックボックスをオフにします。

(重要!) ・ 複製したカラーコレクションの[使用]のチェックはオフにしないでください。

カラーコレクション	使用	タイプ	変更		入力	出力	インクリミット
DIC Color Guide DIC Color Guide CS2 ANTONE+ Solid Coated-V3 ANTONE+ Solid Uncoated-V3 IS Safety Color SS21 IS Safety Color Copy		スポットカラー: Lab スポットカラー: Lab スポットカラー: Lab スポットカラー: Lab スポットカラー: Cab スポットカラー: イン	不可 不可 不可 不可 可	*	JIS_B JIS_G JIS_C JIS_K JIS_K JIS_R JIS_R JIS_Y	□C:92, M:51, Y:12, K:3 □C:83, M:51, Y:57, K:82 □C:63, M:58, Y:57, K:82 □C:0, M:55, Y:50, K:0 □C:44, M:89, Y:27, K:6 □C:0, M:85, Y:96, K:0 □C:0, M:6, Y:100, K:0	<u>र</u> र र र र र र
				1	入力 特色名 JIS_B	出力 シアン 92	96
						マゼンタ 51 イエロー 12 ブラック 3	% %

- 3 [カラーコレクション]ウィンドウを閉じます。
- ▲ [ファイル]メニューから[開く]を選択し、作成した印刷データを読み込みます。

• 複製したカラーコレクションの特色名と、Illustratorで作成した印刷データのスウォッチ 名が一致していれば、データ読み込み時に自動的に色置換が行われます。

- 5 読み込んだジョブを選択し、 [C][印刷条件]で[デバイスプロファイルを直接指定する]のチェックボックスをオンにし、指定のデバイスプロファイルを選択します。
 - 指定のデバイスプロファイルについては (空「対象環境」 (P.6) をご覧ください。

● 印刷条件 JIS Safety Color test print.pdf			
ジョブー覧 お気に入り設定	作図品質カラー調整		
サムネ… 属性 ジョブ名 出力順		絞り込み	9条件 💿 メディア 🔵 解像度
カラー 注意 11	インクセット	LUS-170 CMYK	v
	メディア 🤅	光沢塩ビ	V
		PWS-G (JIS)	v
	解像度 1	1200x1200 VD	V
	バージョン v	/3.5	T
	種類	フルカラー	v
	☑ デバイスプ	ロファイルを直接指定する	
	JIS_UCJV300	4CLUS170_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS1	80_v35_F1400
	UCJV3004CL	US170_Generic-PVC-Gloss_v35_F14079	4.icc 、下印刷
		US170_3M-40C-10R_v35_F140822.icc	
		4CLUS170_MIMaki-PWS-G_GPVC-MSS1	80_V35_F140028.ICC
		パス 16(デフォルト) 🛛 🔻	F

JIS 安全色の出力手順書

2019年9月

発行者 株式会社ミマキエンジニアリング 発行所 株式会社ミマキエンジニアリング 〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3

